



## 客員教員 馬場 智理

客員の馬場です。

ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルス禍の中で大変な時期ではありますが、まずは、みなさんとともにスタートラインに立てたことを悦ばしく思います。

私は哲学、倫理学を専門とし、特に人間の現実のあり方に焦点を当てた実存思想という領域を研究しています。人間の現実の特徴として、先を見通せない、偶然の出来事に囲まれているという点が挙げられます。私たちの日常や学問一般も、まずは合理的な理論を作り上げて先を見通そうとしますが、現実はずしも理論通りに進むわけではありません。

その場合、あくまでも理論に従うのか、あるいは、現実を踏まえてこれまで常識だった理論を問い直すのか、態度の決定を迫られることとなります。実存思想は、こうした決定の機会を重視し、より確かな人間や世界の見方を求めようとします。



今般の新型コロナウイルスをめぐる諸問題は、まさに従来の常識、理論を揺さぶる出来事であるといえます。このように既存の学問が揺らぎつつある状況において、ぜひともみなさんにお勧めしたいのは、単に受身的ではなく、ご自身の関心や現状を意識しながら、主体的に学びを進めるということです。学問も生き物ですので、必ずしも目の前の学説が完成形であるとは限りません。問題意識を明確にすることで、その学説が、長所も短所も含めて立体的に現れてきます。それにより、学びは自分にとって、よりリアリティのあるものになっていくことでしょう。

みなさんとは、主に面接授業や客員ゼミ等でお会いすることになると思いますが、どうぞ、よろしくお願いたします。

